



www.philips.com/welcome

JA	ユーザーマニュアル	1
	カスタマサポートと保証	18
	トラブルシューティング & FAQ	24

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス	1
1.2 表記の説明	2
1.3 製品と梱包材料の廃棄	3
2. モニタをセットアップする	4
2.1 取り付け	4
2.2 モニタを操作する	5
3. 画像の最適化	8
3.1 SmartImage	8
3.2 SmartContrast	9
4. Ambiglow (356M6QDS, 356M6QJA)	10
5. FreeSync (356M6QDS, 356M6QJA)	11
6. 技術仕様	12
6.1 解像度とプリセットモード	16
7. 電源管理	17
8. カスタマサポートと保証	18
8.1 Philipsのフラットパネルモニタ画 素欠陥ポリシー	18
8.2 カスタマサポートと保証	20
9. トラブルシューティング & FAQ	21
9.1 トラブルシューティング	21
9.2 一般FAQ	22

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電気事故、機械事故につながる可能性があります。

コンピュータモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- モニタを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- 通気口に落下する物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。

- 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- 操作または輸送中、モニタを強く打ったり落としたりしないでください。
- 本製品は必ずアース接続をしてください。
- 背面カバーを取り外すと、帯電部に手が届くようになります。
- 修理を行う前に、常に壁ソケットから主電源のプラグを抜いてください。専門技術者以外は絶対にカバーを外さないでください。この装置には、危険な電圧が含まれています。
- ACアダプタを使用する際は、本製品に同梱されているAC/DCアダプタのみを使用してください。
- アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

メンテナンス

- モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
- 感電や装置の完全な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。

I. 重要

さい。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。

- ・ 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- ・ モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る場所でモニタを使用してください。
 - ・ 温度: 0 ~ 40° C
 - ・ 湿度: 20 ~ 80% RH

焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- ・ 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

⚠ 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ・ ケースカバーは専門の修理技術者以外には絶対に開けないでください。
- ・ マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（「カスタマケアセンター」のページを参照してください）
- ・ 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- ・ 直射日光下の車内 / トランクにモニタを放置しないでください。

📌 注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのかたまりにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのかたまりには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

📌 注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムを十分に活用できる助けとなるものです。

⚠ 注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法を教える情報を示します。

⚠ 警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を教えてくれます。

警告には代わりの形式で表示されるものもあり、アイコンが付かない場合もあります。かかる場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

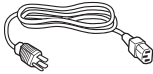
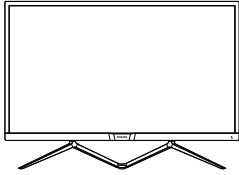
To learn more about our recycling program please visit:

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

1 パッケージに含まれるもの



電源



* CD



* DP



* HDMI



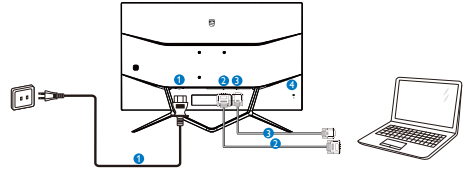
* DVI



* VGA

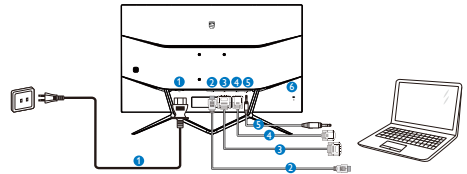
* プログラムによって異なります。

2 PCに接続する 356M6QS



- 1 AC 電源入力
- 2 DVI 入力
- 3 VGA 入力
- 4 Kensington 盗難防止ロック

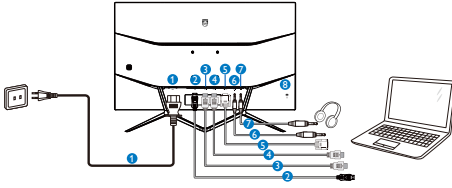
356M6QDS



- 1 AC 電源入力
- 2 HDMI 入力
- 3 DVI 入力
- 4 VGA 入力
- 5 HDMI オーディオ出力
- 6 Kensington ロック

2. モニタをセットアップする

356M6QJA



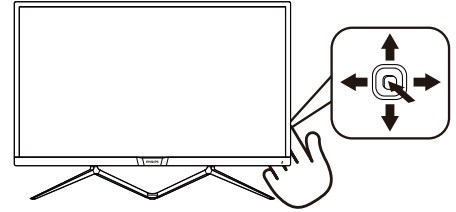
- 1 AC 電源入力
- 2 DisplayPort 入力
- 3 HDMI 1 入力
- 4 HDMI 2 入力
- 5 VGA 入力
- 6 オーディオ入力
- 7 イヤホン出力
- 8 Kensington 盗難防止ロック

PCに接続する

1. 電源コードをモニター背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニターの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニターの電源をオンにします。モニターに画像が表示されたら、は完了です。

2.2 モニタを操作する

1 製品を正面から見たところ



1		3 秒以上押すとディスプレイの電源のオンとオフが切り替わります。
2		OSD メニューにアクセスします。または現在の機能を選択します。
3		356M6QS, 356M6QDS: ディスプレイ形式を変更します。 356M6QJA: スピーカーの音量を調整します。 OSD メニューを調整します。
4		信号入力ソースを変更します。 OSD メニューを調整します。
5		SmartImage: 複数の選択肢があります : FPS、レーシング、RTS、ゲーマー 1、ゲーマー 2、LowBlue モード、オフ。 前の OSD レベルに戻ります。

2. モニタをセットアップする

2 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは
オンスクリーンディスプレイ (OSD) は
すべての Philips LCD モニタに装備され
ています。これにより、ユーザーはオン
スクリーンの指示ウィンドウを通して直
接画面パフォーマンスを調整したりモニ
タの機能を選択したりできます。オンス
クリーンディスプレイインターフェース
は、以下のように表示されます。

356M6QS

👁️ LowBlue Mode	On	
	Off	✓
📺 Input		
🖼️ Picture		
🎨 Color		
🗣️ Language		
⚙️ OSD Setting		
▼		

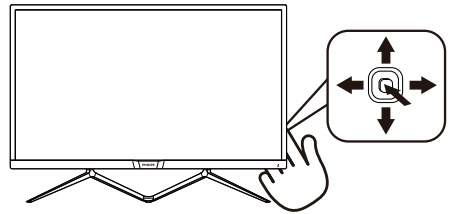
356M6QDS

💡 Ambiglow	Off	
	Auto	
👁️ LowBlue Mode	SmartBiasLight	
📺 Input		
🖼️ Picture		
🔊 Audio		
🎨 Color		
▼		

356M6QJA

💡 Ambiglow	Off	
	Auto	
👁️ LowBlue Mode	SmartBiasLight	
📺 Input		
🖼️ Picture		
📏 SmartSize		
🔊 Audio		
▼		

コントロールキーの基本操作



Philips ディスプレイのOSDメニューにア
クセスするには、ディスプレイベゼルの背
面にあるシングルトルボタンを使用する
だけです。シングルボタンはジョイスティ
ックのように操作します。カーソルを移
動するには、ボタンを四方向に動かす
だけです。ボタンを押して、希望のオペ
ションを選択します。

OSDメニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイの
メニュー一覧です。後でさまざまな調整
を行いたいときに、こちらを参照して
ください

2. モニタをセットアップする

Main menu	Sub menu		
Ambiglow (356M6QDS, 356M6QJA)	Off		
	Auto	Bright, Brighter, Brightest	
	SmartBiasLight	Bright, Brighter, Brightest	
LowBlue Mode	On	1,2,3	
	Off		
Input	VGA		
	DVI (356M6QS, 356M6QDS)		
	HDMI 1.4 (356M6QDS, 356M6QJA)		
	HDMI 1.4 (356M6QJA)		
	DisplayPort (356M6QJA)		
Picture	Picture Format (356M6QS, 356M6QDS)	Wide Screen, 4:3	
	Brightness	0-100	
	Contrast	0-100	
	Sharpness	0-100	
	SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest	
	SmartContrast	On, Off	
	SmartFrame	On, Off	
		Size: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	
		Brightness: 0-100	
		Contrast: 0-100	
	Gamma	H. position	
		V. position	
	Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6	
		Pixel Orbiting	On, Off
	Over Scan (356M6QDS, 356M6QJA)	On, Off	
Panel Size		17": (5:4) 19": (5:4) 19"W: (16:10) 22"W: (16:10) 18.5"W: (16:9) 19.5"W: (16:9) 20"W: (16:9) 21.5"W: (16:9) 23"W: (16:9) 24"W: (16:9) 27"W: (16:9) 34.6"W(16:9)	
SmartSize (356M6QJA)	1:1		
	Aspect		
Audio (356M6QDS, 356M6QJA)	Volume	0-100	
	Stand-Alone (356M6QJA)	On, Off	
	Mute	On, Off	
	Audio Source (356M6QJA)	Audio In, HDMI 1, HDMI 2, DisplayPort	
Color	Color Temperature	Native, 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K	
	sRGB		
	User Define	Red: 0-100	
Green: 0-100			
Blue: 0-100			
Language	English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어		
OSD Settings	Horizontal	0-100	
	Vertical	0-100	
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4	
	OSD Time Out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s	
Setup	Auto		
	H.Position	0-100	
	V.Position	0-100	
	Phase	0-100	
	Clock	0-100	
	Resolution Notification	On, Off	
	Reset	Yes, No	
	Information		

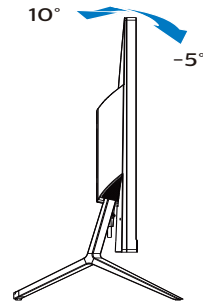
3 解像度アラート

このモニタは、そのネイティブ解像度 1920×1080@60Hzで最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニタが異なる解像度で動作しているとき、画面にアラートが表示されます。ディスプレイは1920x1080@60Hzの解像度で最高の画像を表示します。1920x1080@60Hzでの使用が、最適な結果が得られます。

解像度アラートの表示は、OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューのSetup（セットアップ）からオフに切り替えることができます。

4 物理的機能

角度調整



3. 画像の最適化

3.1 SmartImage

1 これは何ですか？

SmartImageはさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImageは最適化された最高のモニタパフォーマンスを発揮します。

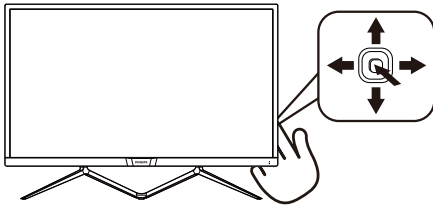
2 必要な理由とは？

SmartImageソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニタの鑑賞体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

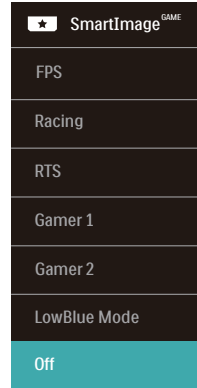
SmartImageは画面に表示されたコンテンツを分析するPhilips独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImageは画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImageはどのようにして有効にするのですか？



1. 画面ディスプレイでSmartImageを起動するには左に切り替えます。
2. 上下に移動し、FPS、レーシング、RTS、ゲーマー1、ゲーマー2、LowBlueモード、オフから選択します。
3. 画面ディスプレイのSmartImageは5秒間画面に留まります。あるいは左に切り替え、確定できます。

複数の選択肢があります：FPS、レーシング、RTS、ゲーマー1、ゲーマー2、LowBlueモード、オフ。



- FPS: FPS (一人称シューティング) ゲーム向けです。ダークなテーマで黒のレベルを強くします。
- Racing(レーシング): レーシングゲーム用です。反応時間が最も短く、色の彩度が高くなります。
- RTS(リアルタイム戦略): RTS (リアルタイム戦略) ゲーム用です。RTSゲームで、ユーザーが選択した部分を強調表示できます (SmartFrame利用)。強調表示した部分の画質を調整できます。
- Gamer 1(ゲーマー1): ユーザーの好みの設定を「ゲーマー1」として保存できます。
- Gamer 2(ゲーマー2): ユーザーの好みの設定を「ゲーマー2」として保存できます。
- LowBlue Mode(LowBlueモード): 目に優しい生産性に対するLowBlueモード研究は、紫外線には目の損傷を引き起こす可能性があること、LEDディスプレイから放射される短波長の青色光線には、目の損傷の原因となり、時間をかけて視力に影響を与える可能性があることを示しています。幸福のために開発されたPhilips LowBlueモード設定は、有害な短波青色光を低減するためにスマートなソフトウェア技術を使用しています。
- Off(オフ): SmartImage^{GAME}で最適化はされません。

3.2 SmartContrast

1 これは何ですか？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、LCDモニタのコントラストを自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

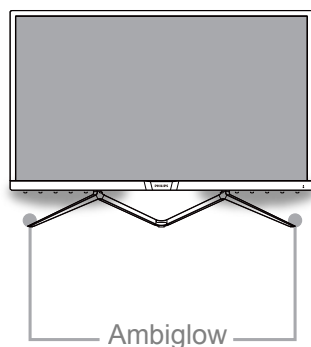
2 必要な理由は？


SmartContrastはコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。


3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrastをアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整しバックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

4. Ambiglow (356M6QDS, 356M6QJA)



1.  ボタンを押します。
2. [Ambiglow]を選択します。
3. Ambiglowをオンに切り替えるか、バイアス照明モードを選択するには、[Auto] (自動)または[SmartBiasLight]を選択します。

 Ambiglow	オフ	
	自動	
 LowBlueモード	SmartBiasLight	
 入力		
 画像		
 オーディオ		
 色		

1 Ambiglowについて

Ambiglowはまったく新しいモニターであり、あなたの「画面を見る」体験が一変します。Philipsはこの技術で特許を取得しており、明るいLEDを2列で利用し、ディスプレイベースの周辺を光で照らします。この革新的なAmbiglowのプロセッサは画面の映像に合わせて、光の全体的な色と明るさを絶えず調整します。自動モードや明るさの3段階調整のようなユーザーオプションで自分の好みや壁の色に合わせて雰囲気を調整できます。3Dまたは2Dの高速ゲームをプレイしているとき、あるいは映画を鑑賞しているとき、Philips Ambiglowは他では体験できない没入感を与えます。

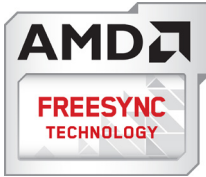
2 Ambiglowのしくみ

部屋の明かりを薄暗くすると最大の効果が得られます。Ambiglowを「オン」モードに設定してください。コンピューターから映画を再生するか、ゲームをプレイします。モニターが画面に合わせて光を放ち、後光効果を作ります。3つの明るさモードを手動で選択したり、Ambiglow機能をオフにしたりできます。長時間の利用時に目の疲労を軽減できます。

3 Ambiglowをオンにする方法

Ambiglow機能はOSDメニューから選択できます。▲▼ボタンを選択し、「OK」ボタンを押して選択を確定します。

5. FreeSync (356M6QDS, 356M6QJA)



- AMD A10-7700K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

PCゲームは長い間不完全な状態でした。GPUとモニターの更新レートが異なるためです。GPUがモニターの1回の更新中に新しいピクチャをたくさんレンダリングできるとき、モニターは各ピクチャの断片を1つのイメージとして表示することがあります。これが「ティアリング」です。ゲーマーは「v-sync」と呼ばれている機能でティアリングを修正できますが、イメージがちぐはぐになることがあります。GPUは、新しいピクチャを届ける前に、モニターが更新を要求するのを待つからです。

v-syncを利用すると、マウス入力の反応や毎秒の全体フレーム数も下がります。AMD FreeSync™テクノロジーはこういった問題をすべて解決します。GPUは新しいピクチャが用意できた瞬間にモニターを更新します。信じられないくらい滑らかで、反応性の良い、ティアリングのないゲームを楽しめます。

互換性のあるグラフィックスカードでフォロー。

- オペレーティングシステム
- Windows 8/7
- グラフィックカード: R9 290 Series & R7 260シリーズ
 - AMD Radeon R9 295X2
 - AMD Radeon R9 290X
 - AMD Radeon R9 290
 - AMD Radeon R9 285
 - AMD Radeon R7 260X
 - AMD Radeon R7 260
- プロセッサーAシリーズデスクトップとモバイルAPU
 - AMD A10-7850K
 - AMD A10-7800

6. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
モニタパネルの種類	IPS テクノロジー
バックライト	W-LED システム
パネルサイズ	34.6" 幅 (87.9 cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.402 x 0.388 mm
SmartContrast	50,000,000:1
応答時間 (標準)	14ms (GtG)
SmartResponse (標準)	5ms (GtG)
最適解像度	1920x1080 @ 60Hz
表示角度 (標準)	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10
フリッカーフリー	あり
画像強調	SmartImage
Color gamut	NTSC 72% (CIE1931)
表示色	約 1670 万色
垂直リフレッシュレート	50Hz-76Hz (アナログ, デジタル) 48Hz-76Hz (HDMI), 48Hz-76Hz (HDMIのFreeSync) 48Hz-76Hz (DP), 48Hz-76Hz (DPのFreeSync)
水平周波数	30KHz-83KHz (アナログ, デジタル) 30KHz-85KHz (HDMI), 30KHz-85KHz (HDMIのFreeSync) 30KHz-85KHz (DP), 30KHz-85KHz (DPのFreeSync)
LowBlueモード	あり
Ambiglow	あり
sRGB	あり
入出力	
信号入力コネクタ	356M6QS: VGA (アナログ), DVI (デジタル) 356M6QDS: VGA (アナログ), DVI (デジタル), HDMI 1.4 (デジタル) 356M6QJA: VGA (アナログ), HDMI 1.4 × 2 (デジタル), DisplayPort 1.2 (デジタル)
オーディオアウト	356M6QDS: HDMI オーディオ出力 356M6QJA: PC オーディオイン、イヤホンアウト
入力信号	セパレート同期、緑で同期

ユーザーインターフェース	
内蔵スピーカー	5W x 2 (356M6QJA)
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他	VESA マウント (100 × 100mm)、Kensington ロック
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX

6. 技術仕様

スタンド			
チルト	-5° / +20°		
電源 (356M6QS)			
消費エネルギー	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、50Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常取り扱い	43.70W (標準)	43.04W (標準)	42.92W (標準)
スリープ(スタンバイ)	<0.5W	<0.5W	<0.5W
オフ	<0.3W	<0.3W	<0.3W
熱放散*	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、50Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常取り扱い	149.15 BTU/時 (標準)	146.91 BTU/時 (標準)	146.48 BTU/時 (標準)
スリープ(スタンバイ)	<1.71 BTU/時	<1.71 BTU/時	<1.71 BTU/時
オフ	<1.02 BTU/時	<1.02 BTU/時	<1.02 BTU/時
電源 LED インジケータ オン	オン: 白、スタンバイ / スリープモード: 白 (点滅)		
電源	内蔵、100-240VAC、50-60Hz		
電源 (356M6QDS)			
消費エネルギー	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、50Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常取り扱い	43.64W (標準)	43.15W (標準)	43.32W (標準)
スリープ(スタンバイ)	<0.5W	<0.5W	<0.5W
オフ	<0.3W	<0.3W	<0.3W
熱放散*	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、50Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常取り扱い	148.95 BTU/時 (標準)	147.26 BTU/時 (標準)	147.85 BTU/時 (標準)
スリープ(スタンバイ)	<1.71 BTU/時	<1.71 BTU/時	<1.71 BTU/時
オフ	<1.02 BTU/時	<1.02 BTU/時	<1.02 BTU/時
電源 LED インジケータ オン	オン: 白、スタンバイ / スリープモード: 白 (点滅)		
電源	内蔵、100-240VAC、50-60Hz		
電源 (356M6QJA)			
消費エネルギー	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、50Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常取り扱い	39.93W (標準)	43.61W (標準)	50.91W (標準)
スリープ(スタンバイ)	<0.5W	<0.5W	<0.5W
オフ	<0.3W	<0.3W	<0.3W
熱放散*	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、50Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz

6. 技術仕様

通常取り扱い	136.3 BTU/時 (標準)	148.8 BTU/時 (標準)	173.8 BTU/時 (標準)
スリープ (スタンバイ)	<1.71 BTU/時	<1.71 BTU/時	<1.71 BTU/時
オフ	<1.02 BTU/時	<1.02 BTU/時	<1.02 BTU/時
電源 LED インジケータ オン	オン: 白、スタンバイ / スリープモード: 白 (点滅)		
電源	内蔵、100-240VAC、50-60Hz		

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 x 高さ x 奥行き)	793 x 538 x 242 mm
製品 (スタンドなし) (幅 x 高さ x 奥行き)	793 x 452 x 53 mm
製品 (スタンパッケージング) (幅 x 高さ x 奥行き)	889 x 664 x 298 mm
重量	
製品 (スタンド付き)	7.10 kg (356M6QS) 7.20 kg (356M6QDS) 7.50 kg (356M6QJA)
製品 (スタンドなし)	6.68 kg (356M6QS) 6.78 kg (356M6QDS) 7.08 kg (356M6QJA)
製品 (梱包付き)	10.49 kg (356M6QS) 10.57 kg (356M6QDS) 11.22 kg (356M6QJA)

環境条件	
温度 (操作時)	0°C ~ 40°C
湿度 (操作時)	20% ~ 80%
気圧: (動作時)	700 ~ 1060hPa
温度範囲 (非操作時)	-20°C ~ 60°C
湿度 (非操作時)	10% ~ 90%
気圧: (非操作時)	500 ~ 1060hPa

環境	
ROHS	対応
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体
準拠と基準	
適合規格	CE マーク、FCC クラス B、CU-EAC、RCM、CCC、VCCI クラス B
キャビネット	
色	ブラック
仕上げ	光沢

6. 技術仕様

注

1. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
2. スマート応答時間は、GtGまたはGtG(BW)テストからの最適値です。

6.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

1920x1080@60Hz (アナログ入力)

1920x1080@60Hz (デジタル入力)

2 推奨解像度

1920x1080@60Hz (デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720x400	70.09
31.47	640x480	59.94
35.00	640x480	66.67
37.86	640x480	72.81
37.50	640x480	75.00
35.16	800x600	56.25
37.88	800x600	60.32
48.08	800x600	72.19
46.88	800x600	75.00
47.73	832x624	74.55
48.36	1024x768	60.00
56.48	1024x768	70.07
60.02	1024x768	75.03
44.77	1280x720	59.86
60.00	1280x960	60.00
63.89	1280x1024	60.02
79.98	1280x1024	75.03
55.94	1440x900	59.89
65.29	1680x1050	59.95
67.50	1920x1080	60.00

注

ディスプレイは1920x1080@60Hzの解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

7. 電源管理

PCにVESA DPM準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が検出されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

356M6QS

電源管理の定義					
VESAモード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	43.7 W (標準) 45.5 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白(点滅)
スイッチオフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

356M6QDS

電源管理の定義					
VESAモード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	43.5 W (標準) 48.5 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白(点滅)
スイッチオフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

356M6QJA

電源管理の定義					
VESAモード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	39.9 W (標準) 57.5 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白(点滅)
スイッチオフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ネーティブ解像度：1920x1080
- コントラスト：50%
- 輝度：100%
- 色温度：6500k (完全な白パターンの場合)

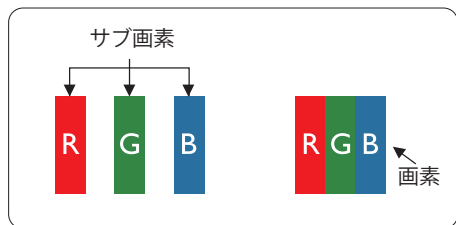


注
このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

8. カスタマサポートと保証

8.1 Philipsのフラットパネルモニタ 画素欠陥ポリシー

Philipsは最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用されるTFTモニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philipsでは保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFTモニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の0.0004%を超えただけで欠陥となります。さらに、Philipsは特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ

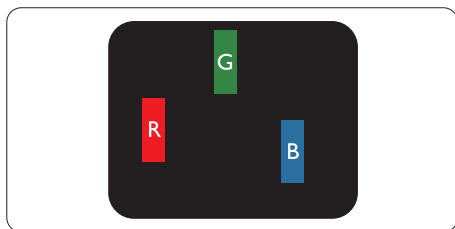
画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

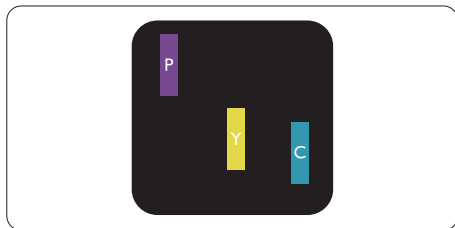
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつもの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表示されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

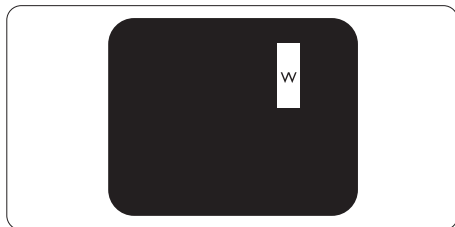


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



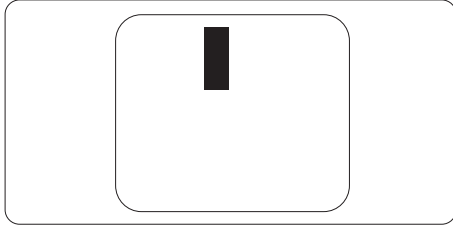
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

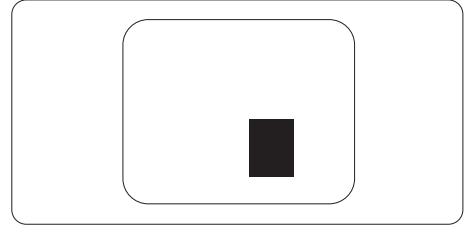
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philipsでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、PhilipsフラットパネルモニタのTFTモニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要がありません。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	3
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

注

- 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
- このモニタはISO9241-307準拠です (ISO9241-307: 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)

8.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Webサイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りのPhilipsカスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

注

フィリップスのウェブサイトのサポートページに掲載されている地域サービスホットラインの重要な情報マニュアルを参照してください。

9. トラブルシューティング & FAQ

9.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

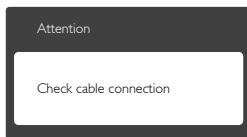
写真が表示されない（電源LEDが点灯しない）

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニタ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない（電源LEDが白くなっている）

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります

画面に次のようなメッセージが表示される



- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。（また、クイックスタートガイドも参照してください。）
- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO（自動）ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog（VGAアナログ）モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

Auto（自動）機能は、DVI-Digital（DVI デジタル）信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順も行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philips カスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto（自動）」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup（セットアップ）のPhase/Clock（フェーズ/クロック）を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto（自動）」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup（セットアップ）のPhase/Clock（フェーズ/クロック）を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto (自動)」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock (フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- LCDモニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用する液晶の通常の特徴です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

「電源オン」 ライトが強すぎて、邪魔になる

- OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

詳細については、Philipsカスタマサポートにお問い合わせください。

9.2 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode (このビデオモードを表示できません)」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このモニタの推奨される解像度：
1920x1080@60Hz.

- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
- Windowsのスタートメニューで、設定/コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択します。設定タブの下の、「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを1920x1080画素に動かします。
- 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60Hzに設定し、OKをクリックします。
- コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが1920x1080@60Hzに設定されていることを確認します。
- コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCDモニタを再接続します。
- モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

A: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは60Hzです。画面が乱れた場合、75Hzまで設定して乱れが消えることを確認できます。

Q3: CD-ROMの.infと.icmファイルは何のためのものですか？ドライバ(.infと.icm)はどのようにインストールできますか？

A: これらは、モニタ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストー

ルしてください。モニタを初めてインストールするとき、モニタドライバ(.inf と .icm ファイル)またはドライバディスクを求められます。指示に下が手、このパッケージに含まれる(付属 CD-ROM)を挿入してください。モニタドライバ(.inf と .icm files)は、自動的にインストールされます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® コントロールパネルの下の「画面のプロパティ」で希望の解像度を選択できます。

Q5: OSDを通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: ➡ ボタンを押してから、「Reset (リセット)」を押すと、工場出荷時の設定になります。

Q6: LCD画面はきつかり傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: LCD表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、次の手順のように、OSD コントロールを通して色設定を変更できます。

・「➡」を押してOSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します

・「下矢印」を押してオプション「Color (色)」を選択し、「➡」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。

1. Color Temperature (色温度) : 6500K範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤-白色調で」と、また9300K温度範囲では、「冷たい青-白色調」というメッセージが表示されます。
2. sRGB : これは、標準設定で、異なるデバイス(例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど)間で色が正しく変換されていることを確認します
3. User Define (ユーザー定義) : ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り(ケルビン度)によって表されます。2004Kなど低いケルビン温度は赤で、9300Kなどの高い温度は青です。6504Kでの中間温度は、白です。

Q9: LCDモニタをPC、ワークステーション、Macに接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCD モニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX でプラグアンドプレイに対応しています

Q11: LCD パネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付

き」、「後イメージ」または「ゴースト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。LCD モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

 警告

ひどい「焼き付き」または「後イメージ」または「ゴースト像」症状は消えずにのこり、修理することはできません。これらによる損傷は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: LCD モニタは 1920x1080@60Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。最高の表示結果を得るには、この解像度を使用してください。



© 2017 Koninklijke Philips N.V. All rights reserved.

PhilipsとPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の登録商標で、Koninklijke Philips N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: 356M6QE1T